

袋井あやぐも学園

袋井西小学校 学校だより



～仲間と高め合い 独り立ちするぞ～ 創立 150 周年

1 学期終業式 校長先生の話 「仲間の大切さ」「友達のよさ」

今日で73日間の1学期が終わります。その間、5月に新型コロナウイルスによる様々な制限がなくなり、マスクを着けなくてもいい生活になりました。また、6月には台風2号の接近でずぶ濡れになりながら家まで帰ったという子もいましたね。7月には、命の危険を感じるほどの暑さも体験しました。様々な事があった1学期でしたが、大きな事故やけががなく、490名の西小っ子みんなが笑顔で夏休みを迎えられたことを、先生たちもお家の方々や地域の皆さんも本当にうれしく思っています。

さて、4月7日の始業式や5月の朝礼で、校長先生から『仲間』の大切さについてお話ししました。3月にあった世界的な野球の大会『WBC（ワールド・ベースボール・クラシック）』で活躍した大谷翔平選手が、仲間を大切にして、仲間とともに自分の好きなことに楽しく取り組んできたことや、校長先生がフルマラソンを走りきれるのも『仲間がいるから』というお話でした。

この1学期間を振り返ってみなさんはどうでしたか？仲のいい友達だけでなく、この西小学校に通う友達みんなを『仲間』として大切にしてきたでしょうか？いじわるをしたり、仲のいい数人の友達とだけで楽しんだりしていませんか？

学校は、人とのかかわりから色々な事を学ぶ場所です。仲がいいとか悪いとか関係なくみんなで成長する場所です。もし、『仲間の大切さ』を感じなかったという子がいたら2学期は、色々な行事もありますから、たくさんの仲間を増やして素晴らしい学校生活を送ってほしいと思います。

それと、もう一つ始業式でお話したのは『西小っ子しぐさ』は西小の誇りだというお話でした。「あいさつ」「廊下歩行」「言葉遣い」の3つを中心に、人を思いやる気持ちや、きまりを守る心、礼儀正しさなど、様々な場所で必要とされる『その人のよさ』を身につけようというお話でした。このことも、『仲間』といっしょにやってみることで、いつの間にか自然とできるようになるはずですよ。これからも大切にしていきましょう。

最後に、明日から35日間の夏休みが始まります。水の事故や交通事故、病気やけがなど悲しい出来事がないようにみなさん自身が常に気をつけて生活してください。そして、8月29日に元気な顔を見せてほしいと思います。

じ	「自転車のるとき ヘルメット」
まん	「万引きしません 欲しくても」
の	「乗りません 知らない人の車には」
ひ	「火遊びしません 家事出しません」
と	「飛び出ししません 交差点」
み	「水遊び必ず大人が見てるとこ」

どの学年も頑張りました！

1年生



春にまいたあさがおの種が大きく育ち、きれいな花を咲かせました。子どもたちは、毎日、一生懸命に優しい気持ちをもって世話を続けました。

1学期の〇年生は…

2年生



子どもたちは、オクラやなす、ピーマン、キュウリ、ミニトマトの5種類から自分の育てたい野菜を植えました。水やりなどを行い、収穫を心待ちにしていました。

3年生



社会、ドリーム、外国語など新しい教科の学習が始まりました。理科では、夢中になって実験や観察に取り組みました。

4年生



社会科見学（中遠クリーンセンター）では、ゴミがどのように処理されているのか学びました。点字の学習では、仕組みを知り、実際に点字板を使って、文字を打ちました。

5年生



アースキッズチャレンジで、地球温暖化防止について、自分たちができることを真剣に考えました。

6年生



150周年セレモニーに向けて、プロジェクトチームごとに役割を果たしました。総合の学習では、歴史に思いをはせながら、世界に一つの素敵な土器が完成しました。

ゆめ学級



夏野菜の栽培をしました。水掛けや観察を頑張りました。交流学习会では、袋井北小や袋井東小の友達と一緒に活動を楽しみました。

仲間とともに充実した1学期を過ごすことができました。
さらに一人一人を大切に、「仲間と高め合う」学級集団、学校を目指します！